

スポーツで本町選手の活躍光る



沼崎喜一町長に男子総合優勝、女子総合3位入賞の報告に訪れた選手の皆さん

県高校総体
ポート

男子が8年ぶり総合V

第五十六回県高校総合体育大会のポート競技総合で、山田高校ポートの男子が優勝。女子が三位に入賞しました。

大会は六月四日から湯田町で開かれ、男子シングルスカルに長崎翔之(三年)、男子ダブルスカルに佐藤翔吾・畠山勇生組(二年)が出場。ともに予選から順調に勝ち進み、決勝でもスピードに乗りトップでゴールしました。男子かじ付きクオドルブルも三位に入賞し、男子総合で八年ぶりの優勝に輝きました。

女子ダブルスカルに出場した田老恵子・齊藤久乃組(三年)は予選から圧倒的な強さで勝ち進み、決勝でも二位に約52秒の差をつけ圧勝。女子かじ付きクオドルブルも二位に輝き女子総合で三位に入賞しました。▽かじ付きクオドルブル出場選手
男子：荒川勝也(二年)、高橋勝成(二年)、岩浅司(同)、阿部泰朋(同)、佐藤成康(同) 女子：木村和香奈(二年)、中澤智美(同)、阿部さくら(一年)、阿部優香(同)、佐々木真実(同) 《敬称略》

なお、六月十八日から宮城県で開かれた東北高校ポート選手権大会のダブルスカルで、山田高校が男女そろって準優勝に輝いています。

県民体育大会
ゲートボール

本町チームが完全制覇



大会初となる完全制覇を地元で果たした選手の皆さん

六月十二日と十三日、本町の町民総合運動公園ラグビー・サッカー場で行われた第五十六回県民体育大会ゲートボール競技(町村の部)で、本町代表チームが六十五歳以上の部、六十四歳以下の部ともに優勝。二年連続五度目の総合優勝に輝き、大会初の完全制覇を地元で飾りました。予選リーグ、決勝トーナメントとも安定した力で勝ち進んだ本町代表チームは、両部門そろって決勝へ進出しました。六十四歳以下の部では、決勝で強豪栗石町チームと対戦し13

対13の同点。ゲート通しによる決戦の末、三度目の栄冠を手にしました。六十四歳以下の部では、決勝で一戸町チームと対戦。9対8の接戦を制し、二度目の栄冠に輝きました。本町代表チームは、八月二十一日と二十二日に花巻市で開かれる東北大会の両部門にそろって出場します。▽出場選手 六十五歳以上の部：豊間根和七(豊間根)、佐々木昭二(石峠)、佐藤光夫(豊間根)、三ヶ尻キノエ(同)、大町チヨ(同)、中村キミヨ(同) 六十四歳以下の部：佐々木三由(豊間根)、佐々木和子(同)、木村敏子(同)、上澤和夫(大沢)、川村秀幸(織笠) 《敬称略》

町長室から

最近相次いでうれしい報告が私のところに寄せられました。岩手県民体育大会ゲートボール競技で本町チームが、六十五歳以上と六十四歳以下の両チームが一位となり総合で完全優勝を成し遂げました。しかも、今年山田町が開催地で、開催地チームの優勝はあまり例がないとのこと。また、県高校総体で山田高校がポートダブルスカルで男女優勝という快挙もあり、町長室でのうれしい記念撮影となりました。それぞれが上位の大会に出場する予定ですので健闘を祈りたいものです。

六月十六日、山田中学校三学年の総合学習の時間に講師として招かれました。テーマは「ふるさと山田を学びながら自分たちの『町おこし案』をまとめて提言する」というもので、私から町の現状と課題を話しました。中学生の皆さんがどのような提言をまとめるか楽しみです。

山田町長 沼崎喜一